

DPL掛川B

DPL Kakegawa B

No. 23-031-2024作成

増築

工場・物流施設

発注者	大和ハウス工業(株)浜松支店	カテゴリー				
設計・監理	三井住友建設株式会社 SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.	A. 環境配慮デザイン	B. 省エネ・省CO2技術	C. 各種制度活用	D. 評価技術/FB	
施工	三井住友建設株式会社静岡支店	E. リニューアル	F. 長寿命化	G. 建物基本性能確保	H. 生産・施工との連携	
		I. 周辺・地域への配慮	J. 生物多様性	K. その他		

中部、北陸、関東、関西までの広域輸送拠点として最適な物流施設



北西外観

立地特性

東名高速道路「掛川インターチェンジ」から約3kmと近接し、関東・中部エリアだけではなく、関西・北陸エリアへもアクセスしやすい場所に位置している。JR「掛川駅」からも約3km弱であり、周辺の住宅街からの通勤に便利な場所に位置し、職住近接の就労環境が整っている。また、洪水・高潮・津波・土砂災害などの危険性が低いエリアでもある。

同一敷地内に先行して竣工した「DPL掛川」もあり、掛川市内で最大規模のマルチテナント型物流施設となっている。

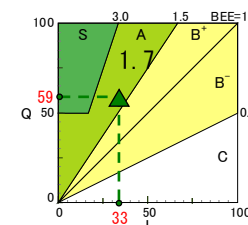


北東外観



南西外観

建物データ	所在地	静岡県掛川市	省エネルギー性能	BEI値	0.39	CASBEE評価	Aランク
	竣工年	2023年		BPI値	0.63		BEE=1.7
	敷地面積	65,489㎡		LCCO ₂ 削減	24%		CASBEE静岡版 (2021年度版対応)
	延床面積	18,167㎡		BELS★★★★★			
	構造	S造		ZEB Ready認証			
	階数	地上2階					



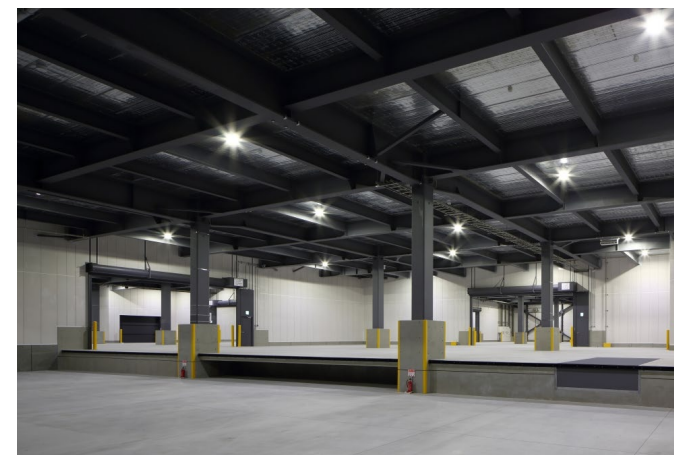
建築・設備計画とユーザーへの配慮

地上2階、2テナントの設定で、建物北側の車路に面してバースを設けている。各テナントの2階倉庫への搬入用に荷物用エレベーターを1基ずつ設けている。また、垂直搬送機の将来設置が容易に行える様、エレベーター隣接部のスラブや梁の構造計画を行っている。階高は1階6.6m、2階6.2mで、有効天井高さ5.5m以上の空間的に余裕のある計画とした。

適切な照度のLED照明計画や、各テナント毎に将来対応用の空調設備バルコニーを南側外壁に設置した。倉庫内での結露発生対策として、温度センサーにて計測した外気の露点温度と倉庫内の床表面温度を用いて、倉庫内の換気機器（給気・排気）の自動制御を行う結露対策有圧扇制御を採用した。設定値での換気機器の停止・復帰および各テナント事務所への発報を行うシステムとなっている。

各テナントの管理施設として、1階の東西両端部に事務所エリア及び機械室等の共用部を配置した。建物周囲には乗用車駐車場と駐輪場を多く配置し、利便性を高めるとともに大型車・乗用車・人を分離した動線計画として、安全性に配慮した。

これらにより、CASBEEはAランク、BELSは★★★★★、ZEB Readyの評価を取得した。



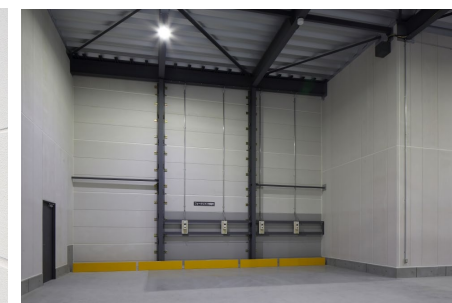
バース内観



倉庫内観 荷物用エレベーター



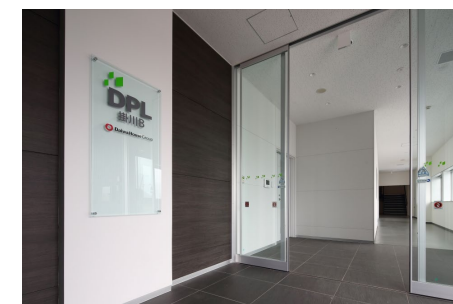
設備バルコニー



フォークリフト充電スペース



倉庫内に圧扇



事務所エントランスホール



事務所内観



休憩所

設計担当者

統括：杉山光宏 / 建築：小塚滋久 / 構造：土居和雅、川上裕貴 / 設備：大坪陽一、花田論史

主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- Q2. 3. 対応性・更新性 (階高のゆとり、設備バルコニー設置による将来対応)
- Q3. 1. 生物環境の保全と創出 (敷地全体で21%の緑化率)
- LR1. 2. 自然エネルギー利用 (通風利用)
- LR1. 3. 設備システムの高効率化 (LED照明、高効率空調機の採用)
- LR2. 2. 地域環境への配慮 (適切な量の駐車スペースの確保)